

ごうど さんしみず でぐち う はな はらくすり
顔戸の三清水（出口・卵の花・腹薬）

所在地	飯山市寿（顔戸区）	種類	湧水
<p data-bbox="229 367 336 398"><写真></p> <p data-bbox="229 414 453 445">写真は腹薬の清水</p> <div data-bbox="229 454 785 869"></div> <div data-bbox="805 454 1361 869"></div>			
<p data-bbox="229 943 316 974">概要</p>			
<p data-bbox="229 994 1361 1068">飯山市の西部、顔戸区にある黒岩山の溶岩と崩壊層の間から、出口、卵の花・腹薬と呼ばれる三清水が湧出しています。</p>			
<p data-bbox="229 1090 368 1122">水質・水量</p>			
<p data-bbox="229 1142 1361 1216">三清水の湧出量は1日平均5,000tと想定され、夏でも水温は8～9度と冷たく、そのまま飲料用に使えることから、地元以外の方も汲みに来ています。</p>			
<p data-bbox="229 1238 341 1270">周辺環境</p>			
<p data-bbox="229 1290 1361 1408">顔戸区の西には標高938.5mの黒岩山がそびえ、その麓にはヒメギフチョウやギフチョウの混棲地として希少なことから、一帯が国の天然記念物に指定されています。また、5月上旬にはカタクリの花が一面咲き乱れ、毎年多くの方が訪れています。</p>			
<p data-bbox="229 1431 341 1462">利用状況</p>			
<p data-bbox="229 1482 1361 1601">古くから地域の飲料水、水田用水等に利用されており、現在でも顔戸地区の水道水として、地域一帯の農業用水として利用されています。また、清冽な水を利用し、山葵も栽培されています。</p>			
<p data-bbox="229 1624 427 1655">水環境保全活動</p>			
<p data-bbox="229 1675 970 1706">定期的に村人たちの手で草刈り等の管理が行われています。</p>			
<p data-bbox="229 1727 341 1758">故事来歴</p>			
<p data-bbox="229 1778 1361 1991">かつて、この地方と交易が盛んに行われていた越後に通じる平丸峠沿いにあったため、峠を行き交う旅人や農作業をする人の飲料水としても利用されており、当時の人々の腹痛を治したと言い伝えられていることから、腹薬清水と呼ばれています。腹薬の清水の傍らには、越後の僧釈了重の詠んだ「山賤がはらくすりとして汲む水の田舎めきたる名しもなつかし」という歌碑が建立されています。</p>			

アクセス

JR 飯山線飯山駅下車 バスにて20分 信濃平スキー場下車
上信越自動車道「豊田・飯山IC」 約25分

<マップ>



http://www.shinanodaira.com/access/map_d.html